

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 アサヒペン

上場取引所 東

コード番号 4623 URL <http://www.asahipen.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 猛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 西 龍夫

TEL 06-6930-5018

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,431	△0.9	443	5.0	390	2.5	243	△6.5
25年3月期第2四半期	7,497	△9.7	422	△21.8	381	△20.8	259	22.2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 320百万円 (67.4%) 25年3月期第2四半期 191百万円 (△47.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	5.36	—
25年3月期第2四半期	5.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,572		11,275		60.7	
25年3月期	18,942		11,205		59.2	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 11,275百万円 25年3月期 11,205百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	5.50	5.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.50	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,200	1.4	550	△10.8	490	△14.5	320	△27.3	7.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	46,230,000 株	25年3月期	46,230,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	930,403 株	25年3月期	919,560 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	45,304,565 株	25年3月期2Q	45,680,762 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による輸入価格の上昇や新興国経済の成長鈍化などの懸念材料があるものの、政府の経済対策及びこれに対する期待感から、株式市場の活況及び輸出の増加や一部産業において設備投資が拡大傾向にあるなど、景気回復の兆しが見られました。しかしながら、個人消費につきましては、一部の高額商品の消費が増加したものの、全体としては、厳しい雇用情勢、所得環境及び将来の生活への不安感を背景とした節約志向が根強く、本格的な回復には至っておりません。

このような状況のもと、当社グループでは、新製品の投入、販路の拡大、各種メディアを利用しての販売促進など、積極的な営業活動を展開いたしました。しかしながら、消費が全般的な力強さを欠いていることにより、需要が比較的低価格の商品に集まったことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は、74億3千1百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

収益面では、グループ企業一体となって経営の効率化に努めました結果、営業利益は4億4千3百万円（前年同期比5.0%増）、経常利益は3億9千万円（前年同期比2.5%増）となりました。また、四半期純利益は法人税等の増加により2億4千3百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### <塗料事業>

当事業は、当社の主力商品である家庭用塗料及び金属用・プラスチック用等の工業用塗料の製造及び販売並びに塗装工事等を行っております。

当第2四半期連結累計期間におきましても、店頭での販売促進、店内シェアの拡大をはかるとともに、新規顧客の獲得に向け積極的な営業活動を展開いたしました。その結果、一部では高価格帯にありながら売れ行きの好調な商品もありましたが、全体として家庭用塗料の売上が減少したことから、当事業全体の売上高は、45億6千4百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

#### <DIY用品事業>

当事業は、プラスチック障子紙や遮熱シート等のインテリア用品、住宅用補修材やワックス等のハウスクエア用品及び園芸用品等の製造及び販売を行っております。

当事業におきましても、消費者ニーズに応えた新製品の投入や積極的な販売促進活動とともに、新規顧客への提案営業などに注力いたしました。その結果、需要期である5月の低温により遮熱関連商品の売上が減少したものの、障子紙の売上が堅調に推移したことなどにより、当事業全体の売上高は、27億7千万円（前年同期比0.1%増）となりました。

#### <その他>

その他の事業は、物流サービス業及び賃貸業等を行っており、売上高は9千7百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3億7千万円減少し、185億7千2百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べて4億4千万円減少し、72億9千6百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べて7千万円増加し、112億7千5百万円となり、自己資本比率は60.7%（前連結会計年度末は59.2%）となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は51億9千6百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億9千7百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は3億2千6百万円の収入（前年同期比21.4%減）となりました。これは主に、売上債権の増加額3億6千6百万円等の減少要因に対して、税金等調整前四半期純利益3億9千万円及びたな卸資産の減少額4億2百万円等の増加要因があったことによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は2億円の支出（前年同期は7千4百万円の収入）となりました。これは主に、その他の投資等の減少による収入1億4百万円等の増加要因に対して、有形固定資産の取得による支出4千6百万円及び投資有価証券の取得による支出2億5千6百万円等の減少要因があったことによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は7億2千7百万円の支出（前年同期比111.1%増）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額4億7千万円及び配当金の支払2億4千8百万円等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,794,385	5,196,473
受取手形及び売掛金	3,262,305	3,629,247
商品及び製品	2,493,565	2,114,048
仕掛品	30,014	27,181
原材料及び貯蔵品	239,088	218,931
その他	288,031	204,411
貸倒引当金	△40,211	△50,014
流動資産合計	12,067,179	11,340,277
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,584,064	3,583,968
その他(純額)	1,422,750	1,517,556
有形固定資産合計	5,006,815	5,101,525
無形固定資産	230,412	223,361
投資その他の資産	1,638,211	1,907,237
固定資産合計	6,875,439	7,232,124
資産合計	18,942,619	18,572,401
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,174,981	1,137,574
短期借入金	2,070,000	1,600,000
1年内返済予定の長期借入金	—	300,000
1年内償還予定の社債	500,000	500,000
未払法人税等	42,859	78,206
引当金	112,803	96,572
その他	559,849	617,351
流動負債合計	4,460,495	4,329,705
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	900,000	600,000
退職給付引当金	725,644	716,922
役員退職慰労引当金	156,227	167,700
資産除去債務	65,974	65,989
その他	428,879	416,647
固定負債合計	3,276,726	2,967,259
負債合計	7,737,221	7,296,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,869,017	5,869,017
資本剰余金	4,166,518	4,166,518
利益剰余金	1,274,280	1,268,115
自己株式	△131,189	△132,795
株主資本合計	11,178,627	11,170,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,769	104,580
その他の包括利益累計額合計	26,769	104,580
純資産合計	11,205,397	11,275,436
負債純資産合計	18,942,619	18,572,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,497,253	7,431,975
売上原価	4,849,171	4,869,685
売上総利益	2,648,082	2,562,290
販売費及び一般管理費	2,225,776	2,118,764
営業利益	422,305	443,525
営業外収益		
受取利息	24,953	23,056
受取配当金	11,442	11,379
受取地代家賃	90,470	85,046
その他	24,755	25,726
営業外収益合計	151,621	145,209
営業外費用		
支払利息	25,587	19,802
支払地代家賃及び減価償却費	120,800	132,307
その他	46,534	46,127
営業外費用合計	192,922	198,237
経常利益	381,004	390,497
特別損失		
投資有価証券評価損	69,764	—
特別損失合計	69,764	—
税金等調整前四半期純利益	311,240	390,497
法人税、住民税及び事業税	17,648	72,845
法人税等調整額	33,738	74,610
法人税等合計	51,386	147,455
少数株主損益調整前四半期純利益	259,853	243,042
四半期純利益	259,853	243,042

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	259,853	243,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68,183	77,810
その他の包括利益合計	△68,183	77,810
四半期包括利益	191,670	320,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	191,670	320,852



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	311,240	390,497
減価償却費	95,945	111,616
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	287	8,719
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9,119	△8,721
固定資産処分損益 (△は益)	△231	△869
投資有価証券評価損益 (△は益)	69,764	—
受取利息及び受取配当金	△36,396	△34,436
支払利息	25,587	19,802
売上債権の増減額 (△は増加)	△434,726	△366,919
たな卸資産の増減額 (△は増加)	475,438	402,507
仕入債務の増減額 (△は減少)	△29,494	△37,407
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,221	27,315
その他	△55,891	△167,597
小計	434,866	344,507
利息及び配当金の受取額	40,777	35,339
利息の支払額	△26,280	△19,373
法人税等の支払額	△33,707	△33,919
営業活動によるキャッシュ・フロー	415,655	326,553
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△101,058	—
有価証券の償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△17,963	△46,206
有形固定資産の売却による収入	2,784	1,238
投資有価証券の取得による支出	△3,547	△256,992
貸付けによる支出	—	△4,000
貸付金の回収による収入	1,288	1,000
その他	△7,045	104,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	74,458	△200,302
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△48,500	△470,000
社債の発行による収入	492,608	492,450
社債の償還による支出	△500,000	△500,000
自己株式の取得による支出	△38,063	△1,606
配当金の支払額	△250,848	△248,691
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344,804	△727,847
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,653	3,683
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	134,656	△597,912
現金及び現金同等物の期首残高	5,004,958	5,794,385
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,139,614	5,196,473

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,630,911	2,768,788	7,399,700	97,553	7,497,253
セグメント間の内部売上高又は 振替高	10,468	—	10,468	—	10,468
計	4,641,379	2,768,788	7,410,168	97,553	7,507,722
セグメント利益	252,817	152,100	404,918	18,779	423,697

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	404,918
「その他」の区分の利益	18,779
セグメント間取引消去	△1,392
四半期連結損益計算書の営業利益	422,305

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,564,415	2,770,293	7,334,708	97,267	7,431,975
セグメント間の内部売上高又は 振替高	13,495	—	13,495	—	13,495
計	4,577,910	2,770,293	7,348,203	97,267	7,445,470
セグメント利益	305,726	120,505	426,231	19,031	445,262

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	426,231
「その他」の区分の利益	19,031
セグメント間取引消去	△1,737
四半期連結損益計算書の営業利益	443,525